

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	意見の内容	回答	備考
1	実施方針	6	2	(2)	1)	事業者の応募及び選定のスケジュール	8月に予定されている対話実施と9月に予定されている提案書類受付の期間が短すぎることで、市の回答を待って提案書や事業収支に反映することが非常に困難になること推測できます。対話を前倒しする又は、提案書類提出時期を1か月程延長するなど、スケジュールの再検討をお願いします。	ご意見を踏まえ、検討します。	
2	実施方針	6	2	(2)	1)	事業者の応募及び選定のスケジュール	7月まで現地見学を開催できないことで、事業者としての改修方針が定まらないなど、収支計画を含む事業計画の作成に大幅に支障をきたします。そのため、必要に応じて自由に現地見学できる機会を設定いただけますでしょうか。	募集要項等公表後(5月)に、現地見学会を開催することを想定しています。詳細について、募集要項等公表時に示します。	
3	実施方針	11	2	(3)	3)	応募者の制限	欠格事由に談合が含まれる場合、本事業に係る談合に限定頂きますようお願い申し上げます。	欠格事由について、PFI法第9条記載の通りですが、談合につきましては、市の指名停止措置要綱に基づく取り扱いといたします。	
4	実施方針	11	2	(3)	3)	応募者の制限	「市の指名停止措置要綱」において、労災事故による指名停止措置は除外頂きますようお願い申し上げます。労災事故の予防を行うのは建設企業として当然ではありますが、どんなに尽力しようとしても、その全ては避けられるものではありません。	市の指名停止措置要綱に基づく取り扱いといたします。	
5	実施方針	11	2	(3)	3)	応募者の制限	「市の指名停止措置要綱」において、労災事故による指名停止措置により、違約金を取るようなことはお止め頂きますようお願い申し上げます。	ご意見として承ります。	
6	実施方針	13	2	(4)	2)	特別目的会社との契約手続き	基本協定に於ける事業者の責任負担が過大となり、入札参加の障壁となるケースが増加傾向にあり、基本協定案の策定に当たっては、プロジェクトファイナンスを組成する上で大きな支障が生じてしまう為、以下についてご配慮を賜りたくお願い申し上げます。 ・ 構成員等にはリスク負担を課すが、SPCに対してはリスク負担を課さない。 ・ 過大な違約金の請求は回避	ご意見を踏まえ、検討します。	

No.	書類名	頁	大項目	中項目	小項目	項目名	意見の内容	回答	備考
7	別紙1 リスク分担表(案)	20				事業者の負担するリスク	第三者賠償リスク、事業中止・延期・遅延リスク、測量調査リスク、設計遅延・設計費の増大リスク、設計変更リスク、工事遅延及び工事費の増大リスク、遅延リスク、情報漏洩リスク、要求水準変更リスク、維持管理費・運営費増大リスク、施設損傷リスク、什器・備品等管理リスク、什器・備品等更新リスクについて、事業者の負担するリスクを「事業者の責に帰するもの」に限定されるよう修正頂けないでしょうか。	ご意見として承ります。	
8	別紙1 リスク分担表(案)	20				金利リスク	他PFI事業でも採用されているとおり、基準金利がマイナスとなった際の規定につき、今後の公表資料に明記をお願いいたします。	募集要項等公表時に示します。	
9	別紙1 リスク分担表(案)	20				物価変動リスク	物価変動リスクについて、公共工事標準請負契約約款に倣い、全体スライド・単品スライド・インフレスライドの3種を定めていただきますようお願いいたします。	募集要項等公表時に示します。	
10	別紙1 リスク分担表(案)	21				施設瑕疵リスク	施設瑕疵リスクについて、既存施設の瑕疵と事業者の改修による瑕疵、それぞれの瑕疵の取扱いについて今後の公表資料に明記をお願いいたします。	施設の瑕疵について、募集要項等や説明会、現地見学等では推定不可能な既存施設部分の隠れた瑕疵など、提案時に予測できない費用は市が負担します。実施方針 (p21)別紙1「リスク分担表」※5を参照ください。	